大幅な軽量化

従来のFLと同等の性能
圧入・パイプロにより施工可能

製品の品質および寸法許容差

<table>
<thead>
<tr>
<th>名称</th>
<th>規格記号</th>
<th>规格</th>
<th>降伏点又は耐力 (N/mm²)</th>
<th>引張強さ (N/mm²)</th>
<th>伸び (%)</th>
<th>シャルビー吸収エネルギー (J)</th>
<th>試験片及び試験片採取方向</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>10×75mm</td>
</tr>
<tr>
<td>溶接用熱圧延鋼板 JIS A 5523</td>
<td>SYW295</td>
<td>295以上</td>
<td>450以上</td>
<td>1A号</td>
<td>18以上</td>
<td>0</td>
<td>32以上</td>
</tr>
<tr>
<td>溶接用熱圧延鋼板 JIS A 5523</td>
<td>SYW295</td>
<td>295以上</td>
<td>450以上</td>
<td>1A号</td>
<td>18以上</td>
<td>—</td>
<td>—</td>
</tr>
<tr>
<td>熱間圧延鋼板 JIS A 5528</td>
<td>SY295</td>
<td>295以上</td>
<td>450以上</td>
<td>1A号</td>
<td>18以上</td>
<td>—</td>
<td>—</td>
</tr>
</tbody>
</table>
施工方法

Jフラットバイル®（FLJ®）で、圧入工法、パイプロハンマ工法による施工性を確認しています。

用途（例）

Jフラットバイル®（FLJ®）は、従来の直線形鋼矢板（FL）からの置き換えが可能です。

圧入工法
パイプロハンマ工法

用途（例）

鋼矢板リング工法
アーク矢板ジャケット工法
鋼矢板セル工法